

長生苑ネットワーク



『新施設長挨拶』

平成三十一年四月一日より後輩施設長の後任として『介護老人保健施設長生苑』の施設長に就任いたしました。多田明央と申します。

誠に微力ではございますが全力で取り組み全職員とともに精励してまいります。

老健の勤務は初めてになります。

小児科医、内科医として経験を積み、グループホームでの訪問診療も携わってききました。

これから主に全国介護老人保健施設協会が主催する研修に参加して、老健の管理医師としての勤め



『花粉症のおはなし』

花粉症は、アレルギー性疾患の一つです。

花粉の原因となる花粉はスギ・ヒノキ・ブタクサ・ヨモギ・セイタカアノキリンソウなど、一年を通してさまざまです。

口や目に花粉が入ると異物（花粉）から体を守ろうとして、くしゃみ・鼻水で外に追い出そうとしたり鼻づまりで体の中に入らないようにしようとしています。

のどの腫れや、かゆみ、せき・熱っぽさ、頭痛などの症状で『あれ？なぜをひいたのか？』と分かりにくいこともあります。

まず、『マスク』『うがい』『手洗い』などで、できるだけ花粉を吸いこまないようにしましょう。

お酒や、たばこを控えたり、食事や運動に気を配り生活習慣を改善し、体の免疫力を高めることも大切です。

病院に行くことが難しいという方もいますが、薬局に市販



薬があります。

薬には、内服薬（錠剤・口腔内崩壊錠・粉末剤・顆粒・カプセル）、点眼薬、点鼻薬があります。

今、他の病気で飲んでいる薬があったり、体質から飲んではいけない薬がある場合もあります。

薬の飲み合わせについては薬局の薬剤師に相談してみましょう。

私は、この十年間スギ花粉症で、毎年耳鼻科に通っています。

去年はスギ花粉の時期が過ぎても治まらずでした。

採血でアレルギーの原因は調べられます。

再度調べるとヒノキもあると分かりました。

診療所でも簡単に調べてもらえますので、長期になり悩んでいる人は受診してみることで原因が分かって納得されるかもしれません。

看護 竹内 多加子



『施設のおいしいメニュー』



- お花見特別食
- ・桜寿司
- ・かつおのたたき
- ・筍木の芽和え
- ・胡麻豆腐
- ・白桃羊羹

『春の匂いが漂う特別食です』

『入所・短期入所・通所 利用状況について』

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスにおきましては、速やかにご案内できる状態となっております！

通所リハビリテーション（デイケア）につきましては、**無料体験を受付中です。**

その機会がございましたらぜひ以下の担当者まで、お気軽にお問い合わせ願います。

長生苑ホームページにつきましても、ご参照願います。

- 入所・短期入所担当
- 支援相談員 南地・久木野
- 通所リハビリテーション（デイケア）担当 住岡・清水

編集後記 新年度が始まり早やひと月近くが過ぎました。ゴールデンウィークも間近です。そして平成が終わりのよい『令和元年』がスタートします。広報委員会も新年バーと共に新たな気持ちで取り組んでいきます。（〇）

発行 医療法人西浦会
介護老人保健施設 長生苑
Tel 06・6908・7770

『お花見会開催』

春光うららかな好季節。三月三十日。曇りのち雨の天気予報の中、皆の気持ちが天に届いたかのような暖かな日でした。

時折日が差し、朝方はまだ四分咲きだった一本の桜の木が、私達がお花見しているのを喜んでいるかの様に、七分咲き程まで花開いてくれました。

感動の余り涙をこぼす方やうっとり桜の花に見入る方、俳句を謳う方、昔話をして下さる方など、とても喜んでいただけました。

ご入所者様の素敵な笑顔の花が沢山咲きました。

そしてお昼から数名の利用者さんと念願の外出レク！念のためしっかりと防寒対策し、浄水場の桜を見にお出かけしました。

お花見の後には、お花を生け、皆さんでお茶会を楽しむなど、とても有意義な一時を過ごして頂けた、桜日和の一日でした。

介護 北村 恵美



『お花見日和です』

今日いけし
花は桜を手に持ちて
何か楽しく校門を出る
N・H様
学生時代作

花見の花は多けれど
花見の花はこの月の月なり
T・F様

『委員会年度末・新年度テーマ発表会』

三月二十二日、毎年恒例の年度末委員会発表会が開催されました。
当苑では接遇委員会、身体拘束・虐待防止推進委員会、レクリエーション委員会、福祉用具委員会、褥瘡予防対策委員会を設けています。
そして職員はいずれかに所属の上、日々業務改善活動に従事しています。
また年度末には全国老人保健施設協会全国大会への参加にも兼ねて、各委員会活動の成果発表を行います。
この全国大会というのは年一回、各地の介護老人保健施設から職員が一堂に集う全国規模の大会です。
業務改善活動などの成果発表や、親睦を図る場として開催されています。
今回は九州、別府で開催されることので、心なしか各委員長たちの背中から、立ち上る温泉の湯気のような気合が見えるようでした。
そして熱のこもった今年の発表会を制したのは、身体拘束・虐待防止推進委員会。



『年度末の発表会です』

これから参加までの期間に、今回の発表内容の更なるブラッシュアップを進めていきます。
そして新年度を迎えた最初、四月十二日には、各委員会新メンバーによる平成三十一年度活動方針発表会を行います。
各委員会新委員長が更なる業務改善活動に邁進していきま支援相談員副主任
南地 章久

『アコーデオンの演奏会』

二月六日、アコーデオンの演奏者中村メイ様にご来苑頂き、二階食堂にて『アコーデオンの演奏会』を開催しました。
ご入所者・デイケア利用者様とたくさんの方にご参加頂きました。
今回、中村様が演奏してくださいました曲は、『ふるさと』や『青い山脈』、『学生時代』等馴染みのある曲ばかりで、アコーデオンの合奏に合わせ口ずさんでおられました。
演奏以外にもアコーデオンの演奏中の指使いや、アコーデオンの演奏者がよく挑戦する曲など話して頂きました。
『そんなんだ』と関心を持っておられる方もおり、アコーデオンの演奏について知る機会にもなりました。



『青い山脈の演奏です』

りました。
演奏の終盤には、感動で泣いておられる方もおられ、素晴らしい演奏会になりました。
今度も楽しいレクリエーションの企画をしていきたいと思っておりますので、楽しみにしてください
介護 清水 聖也



『みんなで歌いました』



『・デイケア便り・守口大根』



あれから一年、今年で参加三度目となる『第七回守口大根長さコンクール』が一月二十八日守口市役所で行われました。
例年通り牛乳パックと木枠で育て、出勤時に必ず目に入る大根に水や肥料を与え、日々成長を感じる日々。
ある日、アムバック！と今年も奴らが帰ってきて葉を食べられた！虫や鳥だけでなく、職員や家族様、業者の方からも『美味しそうな葉っぱ！』と言われて慌ててネットを張りました。



『百三十三cmでした。』

コンテスト当日、会場入りすると『おー！』という声が聞かれたものの、結果は百三十三cmで残念ながら今年も入賞はできませんでした。
それでも初回が六十一cm、二回目が六十九cmと年々長くなってきた事は嬉しいです。
来年もたくさんの方の協力と愛情をたっぷり受けた大根で入賞できるようにと願います。
アイルビーバック！
デイケア副主任
清水 庸子



『美味しそうな葉っぱ』



『おれんじカフェかぼす』



四月十一日に開催されたかぼすでは、絵はがきの先生にご来苑頂き、制作方法を指導して頂きながらオリジナルの絵はがき作りをさせて頂きました。
見本のイチゴやバナナを見ながら楽しそうに和やかな雰囲気で作成されていました。
出来上がったものはそれぞれに違いがあり、オリジナリティ溢れるものが出来上がりました。
ご参加頂いた方からも『初めて作りましたが、上手にでき



『みんな熱中しています』

よかったです。』と喜んで頂けていました。
平成三十年六月より毎月開催させて頂いている『おれんじカフェかぼす』ですが、少しずつではありますがご参加して頂いてくれる方が増えているように感じています。
地域の方々のご協力のあってこそ開催できるかぼす。
これからも、皆様にご協力を仰ぎながらかぼすを開催できたらと思っておりますので、よろしくお願いたします。
ケアマネ 友永 貴子



『上手く出来ました』